

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標の達成度	ドンナイ省、ラムドン省でインクルーシブ教育研修システムが構築され、他省のモデルとなっている。ドンナイ省、ラムドン省の障害ある児童の就学率が増加する。
(2) 事業内容	1. <u>キーティチャーの育成（各地区の指導者研修）を計画通り実施した。</u> <u>ラムドン省のキーティチャーに対する中級障害児教育研修</u> 当会が結成したホーチミン市障害児教育専門家チーム（日本人3名を含む）が、ラムドン省の30名のキーティチャーに対して、中級障害児教育2週間研修を実施した。 知的障害児教育研修 A 15名＜6月27日（月）－7月8日（金）＞ 知的障害児教育研修 B 15名＜6月27日（月）－7月8日（金）＞ 2週間研修の3年目の今年度は、30名のキーティチャーによる模擬授業を実施した。全12地区 1地区担当90分の模擬授業のため、当日は各地区、ビデオや実際の事例を使い、事前によく準備をして臨んだ。模擬授業では、IEP（個別教育計画書）作成のための障害ある児童の観察方法や、IEPの作成方法、両親へのカウンセリングなどがテーマになった。 <u>ドンナイ省のキーティチャーに対する上級障害児教育研修</u> 当会が結成したホーチミン市障害児教育専門家チーム（日本人3名を含む）が、ドンナイ省の31名のキーティチャーに対して、上級障害児教育2週間研修を実施した。 知的障害児教育研修 16名＜6月27日（月）～7月8日（金）＞ 聴覚障害児教育研修 15名＜6月27日（月）～7月8日（金）＞ 2週間研修では、ホーチミン市で20年以上小学校のインクルーシブ教育を実施しているキムホア校長が、教師と両親との協力の築き方や、障害ある児童との交流方法や、同級生との協力方法など具体的な現場手法を講義し、その後、参加者は演習した。また、日本の東洋大学の清水教授は、障害ある児童の好ましくない行動の対応について A 刺激 B 行動 C 結果について講義し、その後、参加者は、実際の事例に基づいて、ABC 演習を実施した。 今年は、日本でインクルーシブ小学校の先駆的な成功事例である大空小学校のビデオ「みんなの学校」を上映した。通訳は、ベトナム在住の日本の大学で博士号を取得した Nguyen Thi Hanh Thuc 氏が同時通訳を務めた。 2. <u>各小学校の校内指導教師研修を計画通り実施した。</u> 当会が結成したホーチミン市の障害児教育専門家チームが、ドンナイ省とラムドン省で、それぞれ200名（各小学校1名～3名）を対象にしたインクルーシブ教育研修を、それぞれ1回3日間、3回実施した。

（ここでページを区切ってください）

	ラムドン省知的障害児教育 A 参加者 65 名 <10 月 24 日 (月) ~10 月 26 日 (水)> ラムドン省知的障害児教育 B 参加者 57 名 <10 月 25 日 (火) ~10 月 27 日 (木)> ラムドン省知的障害児教育 C 参加者 65 名 <10 月 26 日 (水) ~10 月 28 日 (金)> ドンナイ省聴覚障害児教育 参加者 70 名 <10 月 28 日 (木) ~10 月 30 日 (土)> ドンナイ省知的障害児教育 1 参加者 66 名 <11 月 2 日 (月) ~11 月 4 日 (水)> ドンナイ省知的障害児教育 2 参加者 58 名 <11 月 5 日 (木) ~11 月 7 日 (土)> 3. <u>各地区の地区内研修</u> (ドンナイ省教育局、ラムドン省教育局の費用負担) * 別添 1 ~ 別添 9 に詳細 ドンナイ省とラムドン省の各 30 名キーティチャー対象の夏の 2 週間研修後、ラムドン省 12 地区は、9 月 28 日から 10 月 4 日の期間に、地区研修を実施した。テキストは夏のキーティチャー研修で使用した当団体のテキストを各キーティチャーが再編して使用した。 ドンナイ省では、11 地区の内 10 地区が 8 月 ~ 翌 2 月の期間に研修を実施した。講師は各地区のキーティチャー、期間は 1 日間から 2 日間、テキストは夏のキーティチャー研修で使用した当団体のテキストを各キーティチャーが再編して使用した。 4. <u>各小学校の校内研修</u> (ドンナイ省教育局、ラムドン省教育局の費用負担) * 別添 1 ~ 別添 9 に詳細 ドンナイ省とラムドン省の各小学校では、専門家により育成された校内指導教師や、キーティチャーが、障害ある児童を受け持つ教師に対して、必要に応じて研修を実施した。
(3) 達成された成果	<ラムドン省> 別添 1 ~ 別添 4 に詳細 <u>A. 児童の就学率</u> 2014 - 2015 特別学校に通う児童の数 : 206 人 近隣の小学校に通う児童の数 : 419 人 2015 - 2016 特別学校に通う児童の数 : 211 人 近隣の小学校に通う児童の数 : 490 人 2016 - 2017 特別学校に通う児童の数 : 210 人 近隣の小学校に通う児童の数 : 569 人

B. インクルーシブ教育研修システムの構築の進捗

Lam Dong 省 全 12 地区、各地区のインクルーシブ教育研修システムの構築の進捗を表に示した。左側の 10 から 1 までの項目は、各地区のインクルーシブ教育における取り組みの具体的内容である。右側の青の矢印は、各地区別 左側の 10 から 1 までの項目に沿った進捗度を示している。青い矢印が項目 10 から項目 1 に向かうほど、達成度が高い。地区により達成度が違うのは、各地区の教育室や人民委員会のインクルーシブ教育への介入の違いによるところが大きい。

Lam Dong 省インクルーシブ教育研修システムの構築の達成度 2017年2月									
1. よりよいピア・ティーチングの開発をしている。									
2. 個室を設けて、障害ある児童に対し、必要な個別授業も実施している。									
3. 地区の保健室、福祉室、女性団体など連携してインクルージョン教育が進められている。	Lam Ha	Di Linh							
4. 小学校内に、インクルージョン教育のリソースチームがいる。	Da Houai		Da Te						
5. 地区内で必要時に研修が実施できている。			Cat Tien						
6. 各小学校で必要時に研修ができています。			Dam Rong						
7. 教師と障害ある児童の両親の定期的な会合がもたれている。			Bao Loc						
8. 地区の教育室、小学校の校長、副校長、教師が協力的。			Bao Lam						
9. 障害ある児童を受け入れた教師の半数は、研修を受けている。									
10. インクルージョンクラス担当の教師はEPを作成している。									

Lam Dong 省の全 12 地区

< ドンナイ省 > 別添 5 ～ 別添 9 に詳細

A. 児童の就学率

* 以下は 2017 年 5 月にドンナイ省教育局から提出された最新のデータ
2013 - 2014

学齢期における障害ある児童の数 : 1,351 人

特別学校に通う児童の数 : 127 人

近隣の小学校に通う児童の数 : 1,019 人

事業実施前 : 75%の障害ある児童が初等教育を受けている

2014 - 2015

学齢期における障害ある児童の数 : 2,386 人

特別学校に通う児童の数 : 148 人

近隣の小学校に通う児童の数 : 1,195 人

事業実施 1 年目 : 50%の障害ある児童が初等教育を受けている

2015 - 2016

学齢期における障害ある児童の数 : 1,896 人

特別学校に通う児童の数 : 154 人

近隣の小学校に通う児童の数 : 1,118 人

事業実施 3 年目 : 59%の障害ある児童が初等教育を受けている

2016 - 2017

学齢期における障害ある児童の数 : 1,776 人

特別学校に通う児童の数 : 164 人

近隣の小学校に通う児童の数 : 1,412 人

事業実施 3 年目 : 80%の障害ある児童が初等教育を受けている

B. インクルーシブ教育研修システムの構築の進捗

Dong Nai 省 全 11 地区、各地区のインクルーシブ教育研修システムの構築の進捗を表に示した。左側の 13 から 1 までの項目は、各地区のインクルーシブ教育における取り組みの具体的内容である。右側の青の矢印は、各地区別 左側の 13 から 1 までの項目に沿った進捗度を示している。青い矢印が項目 13 から項目 1 に向かうほど、達成度が高い。地区により達成度が違うのは、各地区の教育室や人民委員会のインクルーシブ教育への介入の違いによるところが大きい。

Dong Nai 省 インクルーシブ教育研修システム構築の達成度 2017年2月			
1. 重度の知的障害、ADHD、自閉症の児童のために小学校内の特別な学級がある。			
2. 生徒の個人的な教育ニーズを合わせて個室で個別授業も実施している。	Bien Hoa		
3. 地区内で子供の発達特徴、障害の困難を診断できる。			
4. 地区の保健室、福祉室、女性団体など連携してインクルージョン教育が進められている。	Long Khanh		
5. 小学校内に、インクルージョン教育のリソースチームがいる。	Cam My		
6. 各小学校で必要時に研修ができています。		Trang Bom	
7. 地区内研修後は各小学校がインクルージョン教育を検討する。	Xuan Loc		
8. 地区内で必要時に研修が実施できている。		Long Thanh	Thong Nhat
9. 教師と障害ある児童の両親の定期的な会合がもたれている。	Vinh Cuu		Nhon Trach
10. 地区の教育室、小学校の校長、副校長、教師が協力的である。	Tan Phu		
11. インクルージョンクラス担当の教師は研修を受けてIEPを作成している。			
12. 健常児の両親と障害があるの両親との理解、協力がある。			
13. 同級生は障害の困難を同感して手伝う。			

Dong Nai 省の全 11 地区

(4) 持続発展性	ベトナム政府は、インクルーシブ教育に従事する教師の給与を現行の 1.3 倍にすることを閣議決定した。また、特別支援教育に従事する職員の給与は 1.7 倍にすることも閣議決定して実際に実施されている。 2016 年 12 月ドンナイ省の各地区 11 地区の小学校をモニタリングで訪問した際、ドンナイ省のほとんどの地区では、インクルーシブクラスの担任の教師の給与が 1.2 倍から 1.3 倍の待遇に改善されていた。 教師の給与は、各地区の人民委員会から支出される。各地区の人民委員会がインクルーシブ教育に協力的になった事で、地区内の教育室、福祉団体、青年団体等が、インクルーシブ教育に協力的になった。 ドンナイ省では、今まで、周囲から理解されない中で、初等教育だけがインクルーシブ教育の活動をしていたため、当事業の初等教育関係者が大きな負担を背負っていたのが、地域や社会が協力的になった事で、初等教育の関係者も自信をもって、活動を継続できるようになった。人民委員会の協力は、地域の人々の意識を大きく変える事にも寄与している。例えば、今まで、障害ある児童を隠していた家庭も、近隣の小学校へ通学させるようになった事などがある。 ドンナイ省の人民委員会がインクルーシブ教育に協力的になった最大の要因は、当事業が実施した研修により、インクルーシブクラスの教師が十分な研修を受けられて、障害ある児童に適切な学習を提供でき、良い効果をあげている事であるとドンナイ省教育局関係者は話す。 現在、ドンナイ省の教育局では、インクルーシブ教育研修システムの構築の継続のためには、リソースセンターの設立が必要であると考えている。 ラムドン省では、教師の給与の規定は、ラムドン省の中心のダラットからの距離が遠い程、給与が高くなるというものである。ラムドン省は、高地なため、交通の便が悪く、ダラットからの距離が遠い程、産業も乏しく、教師のなり手がいないための政策であるとの事である。また、高地の小学校では少数民族も多く、そのため、教師の給与も高い。遠隔地である教師は、1.7 倍の給与が出されている。今回、インクルーシブ教育の教師のインタビューでは、昨年と違い、給与の不満は聞かれなかった。 当事業では、ラムドン省のキーティチャーに対して、IEP（個別教育計画書）演習を集中して実施した。IEP が適切に作成できるようになった教師は、適切な学習を障害ある児童に提供できるようになる。現場の教師が効果的な学習を提供できるようになった事で、省の教育局、各地区の教育室の職員もインクルーシブ教育に協力的になった。 ラムドン省は、少数民族も多く、そのため、インクルーシブ教育に関しては、高いニーズがある。ラムドン省教育局では、インクルーシブ教育研修システムの構築の継続のためには、リソースセンターの設立が必要であると考えている。
------------------	---